




人と自然の温かさ、そして
実験の日々が病みつきに…。

大学院 総合人間自然科学研究科
理学専攻 応用理学コース
海洋生命・分子工学分野 修士課程2年
引地 菜穂
Naho Hikichi

生年月日 / 1991年9月生まれ
血液型 / O型
星座 / おとめ座
出身高校 / 私立 筑陽学園高等学校
趣味・ハマっているもの / ギター
特技 / ギター(エレキ)
クラブ・サークル / フォークソング(ロック)
ニックネーム・通称 / なほ

高校時代から、生物と化学にハマっていて、大学は絶対理学部にと決めていました。高知大理学部はこのコースでは両方が学べる上、高知県は自然の宝庫、室戸や足摺も本当に魅力的でしたね。

現在は化学系研究室で実験漬けの日々。ある化合物を反応させて目的の物質を作るにはどういう条件がいいのか…そんな実験に毎日楽しく取り組んでいます。これはもう病みつきです(笑)。

天然物化学研究室に所属していますので、化学コースの人た

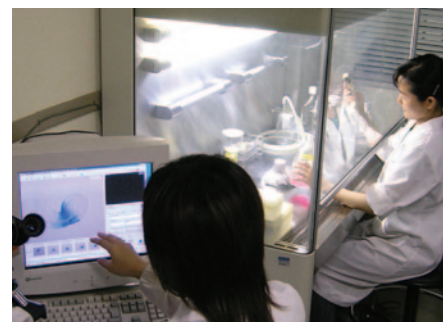
ちとも交流があり、知識がどんどん蓄積されてくる感じにたまらなく喜びを感じています。学ぼうとする学生には、贅沢な知識を惜しみなく提供してくれる幸せをかみしめている日々です。

次なるステップは大学院生活。先輩達を見ているだけでもその充実感が伝わってきますし、やりがいもありそう。熱心な先生方と温かい友人たちの間で学生生活を思いっきり楽しみます。将来的には薬品関係か化学系への就職を考えていますが、ここでの学生生活は、私の一生の宝ものになることでしょうね。



海洋生命・分子工学コース Marine Bioscience & Molecular Technology

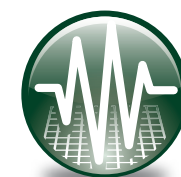
コース長
中野 啓二
Keiji Nakano



生化学、遺伝子工学、生物有機化学、細胞工学、 発生工学、天然物化学などを通じて 生命物質を研究するための基礎を身につける

海洋生命・分子工学コースでは、遺伝子やタンパク質、生理活性物質の機能を調べ利用するための知識と技術を修得します。本コースでは生化学、遺伝子工学、細胞工学、発生工学、生物有機化学、天然物化学などを学びます。卒業研究や大学院では、生殖・発生・老化・進化などの研究、遺伝子やタンパク質の構造や機能を操作する研究、役に立つ生理活性物質を人工合成する研究などを行います。

本コースの卒業生は理学のみならず、医・薬・農学などの分野で活躍しています。



災害科学コース Disaster Prevention Science

コース長
田部井 隆雄
Takao Tabei



地球変動の実地調査と過去から現在の 観測データを加えて 自然災害の発生メカニズムを解明する

将来の地球変動を予測し、災害の拡大を未然に防ぐ方法を探ります。過去から現在に至る多様な災害事例から、気象災害や地震災害、斜面災害について、その変動メカニズムの研究を行います。調査・研究に最も要求される力は、情熱・持続力・探究心です。私たちとともに現地において調査し、粘り強くデータ解析を行い、知るよろこびを分かちあえる人を求めています。

卒業生は研究職や公務員、各種のコンサルタントなどで活躍しています。



この環境、このスケール感!!
子どもができれば
高知大学を推めます。

応用理学部 災害科学コース
(2013年度卒業)
長倉 基樹
Motoki Nagakura

生年月日 / 1991年6月生まれ
血液型 / A型 星座 / かに座
出身高校 / 宮崎県立 宮崎南高等学校
趣味・ハマっているもの / フリースタイル フットボール
特技 / 同上
クラブ・サークル / 防災すけっと隊、
フリースタイルフットボールサークル
ニックネーム・通称 / もっくん

高知大学理学部に「災害科学」という名前を見つけた時は心が躍りました。災害大国日本の中で、私のふるさと宮崎県も自然災害は多く、卒後は地元で就職し大学での勉強を活かしたいと考えていたので、「ここしかない(笑)」と!カリキュラムは期待を遥かに超え、テスト対策的な学び方をしていた高校時代とは比較にならないスケール感に驚くばかり。

災害は人間にとっては災いとしての位置づけですが、地球の営みの中の一つの現象であるため、地形の変化などで自分たちが住める地盤が生まれただけなんです。高校時代までは、

生物、化学など理学の世界を別個に考えていましたが、大学の理学で、垣根を作るとすぐに限界がきてしまうことを学びました。これまで学んできた理科の世界を次なる世界へとどう繋げていくか…答えを探し続ける魅力は尽きません。

1年では1シーズン里山に入っている農業体験、2年では「防災すけっと隊」という高知大の自主サークルで、県内の幼稚園から中、高校に出前授業も経験し、大きな収穫を得てきました。

僕のこれからの人生は高知大学との出会いで大きく変化することでしょう。子どもができれば必ずこの大学を推めます。